

初修外国語授業評価アンケートの中の自由記述欄には次の数の回答がありました。それらについて、以下に示す要領で選択し、公開します。

ドイツ語	112
フランス語	61
中国語	100
韓国・朝鮮語	135
合計	408

1. 中立性を期すため、英語担当の複数の教員が、複数指摘のあった意見を中心に選択しました。肯定的な意見も否定的な意見も取り上げています。結果的に、全回答のうち2～3割程度の回答が選択されました。ただし、選択された意見が必ずしも多数の意見というわけではありません。
2. 担当教員個人に関わるコメントについてはここには掲載しません。ただし、すべてのコメントはすでに全担当教員に対し個別に連絡してあります。

掲載に際しては、具体的な外国語名、個人名などは伏字とし、誤字・脱字などには必要最小限の修正を加えました。また、必要に応じて教員側からのコメントを添えました。

なお、自由記述欄に記載されたすべての回答(外国語別)は外国語教育センターワークステーションで自由に閲覧することができます。

アンケートへのご協力ありがとうございました。

授業について

- 語の授業が、前期の授業の中で一番楽しかったです。後期も楽しみながら授業を受けて、少しでも語が話せるようになりたいです。
- 後期も語、語の考え方を学びたいです。自分と違う文化を知ることは楽しいです。
- 新しい言語で不安があったが、理解しやすかった。発音練習が楽しかった。の文化に触れられた。
- 最初は授業のペースが速すぎと思ったけど、慣れると普通でした。の文化や近況をたくさん聞くことができ、本当に楽しかったです。
- やはり語学の授業なので、話すことが多くて大変でしたが、実際にで役立つ会話なども教えていただけて、楽しく授業を受けることができました。などを覚えるのはまだ不十分ですが、これからも地道に語を勉強していきたいと思います。
- 授業中に教科書には載っていない語を教えてもらえたりして、楽しかったです。
- 例文、おもしろいのがいっぱいあって楽しかったです。が私の中で前より近く感じるようになりました。に1回行ってみたいです。
- この語の授業を受けたおかげで、雑誌に載っている語や、テレビに出てくる語が読めるようになった。それはやっぱり感動だったし、とてもタメになったと思います。本当にありがとうございました。これからは日本語訳ができるように頑張って勉強していきたいと思います。
- 前期の講義お疲れ様でした。僕はの自然保護等の考え方に興味があって、実際に行ってみようと思っているので、語を勉強できてよかったです。の文化や日常よく使う表現も少しは知れたので、これからも語を学ぶ中でいろいろと吸収していきたいと思います。ありがとうございました。

- 新しい知識が身について満足しています。もっと、会話の練習など、しゃべることをやっていきたいです。
- 語の基礎力がついたと思います。書くだけでなく、話せるようにもなる授業を期待します。
- 文法問題を教科書とは別にもっとやりたい。

【コメント】 共通の「語」(総合基礎)とメニュー別の「語」

1年生前期の授業は「総合基礎」ということで、「読む・聞く・話す・書く」という四技能をバランスよく学習することになっています。以上の回答の中には、もっと「会話」、「文法」などをやりたいというコメントが見られますが、後期からはメニュー別の授業が始まります。自由に好きな授業が選べますので、皆さんの関心と目的に応じて授業を選択してください。ネイティブスピーカーによる会話の授業はもちろん、体系的に文法を学びたいという人のための文法の授業や、もっと読む力を伸ばしたいという人のための講読の授業なども開講しています。

- 2人の先生が受けもつからには、2人の先生の意思疎通をしっかりともらいたかったです。
- 週2回とも同じ教員でしてほしい。各時間で理解の幅が広がってしまう。
- 二人の教官だったので教え方や進度にひどい差があってとまどった。一人の教官でやってもらった方がもっと理解できたと思う。

【コメント】 教員間のチームワーク

上記三つの回答はすべて、週2回の授業を異なる教員が担当する際の授業の進め方についての批判です。これについては、批判の多かった授業をこちらで把握していますので、対策を講じます。ご意見をありがとうございました。

ところで、平成17年度以降は、多数のネイティブスピーカーを迎え、新しいスタッフによる体制で授業を展開しています。これまで以上にミーティングを重ねながら、授業を進めていますが、もし見落としなどありましたら、遠慮なく指摘ください。直接言いにくい場合は、外国語教育センターワークステーションの「外国語教育ひとことノート」に記入していただいても結構です。

- 総合的に見て時間が足りない。一年のうちの他教科の事も視野に入れて欲しい。

【コメント】 「単位」制度について

重要な問題ですので、長くなりますが、コメントさせていただきます。現在島根大学では、1年生の前期で学習すべき初修外国語として、週2コマ、計2単位が設定されています。

「単位」制度についてご存知でしょうか。大学設置基準という省令の中で定められているものですが、簡単に言うと、全部で45時間勉強したら、1単位取れますよ、というものです。島根大学では1回の授業時間は90分で、全15回開講されますから、1.5時間×15回=22.5時間、90分の授業を2時間とカウントしても、2時間×15回=30時間ということになり、授業時間内だけの学習では不足ということになります。つまり、1単位というのは、当然のことながら、授業外の予習・復習の時間も前提とされているわけです。(ついでながら、以上の点を踏まえると、空きコマにとにかく授業を詰め込むというようなことは本来あってはならないことなのです。)

初修外国語の授業計画も以上の点を考慮して立てられています。初修外国語はほとんどの受講生にとって初めて学習する外国語であり、スタート地点は皆さんいっしょです。ふだんの予習・復習を心がけていけば、無理なく学習できるはずですよ。自覚を持って学習に臨んで欲しいと思います。

試験について

- 本当に中間テストがあってよかった。確かにそう思います。
- テストに出る所や学習する所が他のクラスと違っているので、統一してほしい。混乱を招く恐れがあるから。
- 中間テストで持ち込み可なところがあつたらしいが、やめたほうがいいと思う。

【コメント】 試験の公平性

平成16年度は外国語教育センターがスタートした年度で、上記二つの回答のようにいくつかの改

善すべき問題点についての指摘もありました。中間試験の件についてはさっそく改善し、平成 17 年度からは、中間試験も全学生が同一内容の試験を受けるという体制になっています。

- 語の中間ではカンニングできた人が、少しいたそうです。私の 語クラスではなかったと思いますが、最低限度のルールの引き締めをお願いします。

【コメント】 カンニング

当然あってはならないことですので、改善に努めていきます。

ところで、ご存知だとは思いますが、カンニングに関する島根大学の罰則は大変厳しいものです。「出来心」によるカンニングではあまりに代償が大きすぎますので、くれぐれも肝に銘じておいてください。

- 中間テスト以外に小テストをして欲しかったです。
- 単語テスト(みたいなの)を授業中にしてほしい。
- 小テストは掲示板で知らせるようにしてほしい。

【コメント】 小テストの掲示？

小テストは授業の中身の一つみたいなものですから、これを逐一掲示するというのは今のところ考えていません。きちんと授業に出席していれば問題はないはずで、前もって欠席することが分かっている場合は、欠席届をお忘れなく。小テストに関しては次の「コメント」も参照してください。

成績評価について

- 成績評価基準をちゃんと説明してください。

【コメント】 成績評価基準

初修外国語では、評価の公平性・透明性という観点から、評価基準を統一化しています。中間試験4割、期末試験4割、平常点2割がその内訳で、「シラバス」にも明記されています。期末試験は平成 16 年度より、中間試験は平成 17 年度より、統一試験という形で実施しています。平常点に関しては、担当教員の裁量に委ねるという形をとっています。ほとんどの場合、出席状況を主な評価対象としていますが、これに小テストの成績などを加味する場合があります。いずれにせよ、何を平常点とするかは担当教員が授業中にはっきりと説明することになっていきますので、もし説明不足の場合は直接(または外国語教育センターの「外国語教育ひとことノート」を使って)ご指摘ください。

補習について

- 補習を受けて(少し)理解できて良かった。ありがとうございます。

教材について

- 教科書が説明不足で分かりにくい。

【コメント】 教科書について

外国語教育センターの行なう初修外国語の授業では、同一科目のすべてのクラスで同じ教科書を用い、同じ試験を実施しています。従って、使用する教科書については、事前に担当教員間で議論し、もちろん到達目標を考慮した上で決定しています。

ただし、教科書は確かに授業を前提として作成されていますので、必ずしも自習教材としては適していない部分もあるかも知れません。外国語教育センターワークステーションには自習用の教材も多数取り揃えていますので、ぜひご利用ください。

その他

- クーラーのない部屋は暑すぎて集中できなかった。

【コメント】 空調について

教員側も同感です。この問題に関しては、大学側でも十分把握しています。予算的な問題がクリア

でき次第,順次整備が進められていくはずですので,どうか寛容の心でお待ちください。現在のところ,各人でできる対策をお願いします。

島根大学外国語教育センター